

『歴史地理教育』バックナンバー

御注文は、歴史教育者協議会まで、FAXかメールでお願いします(送料は別途、代金は後払い)。在庫品に限りがありますので、品切れの場合は、ご容赦下さい。

●アジア太平洋戦争と戦争体験に関連した特集号(在庫品)と主な内容

二八〇号(一九七八年八月) 本体四五〇円+税(在庫1冊)

特集 現代と平和

社会科と平和教育―授業内容と子ども意識 前田妙子/父母の戦争体験に学ぶ 枝村三郎/戦争学習の実践 定本美雪/実践(中)十五年戦争―満蒙開拓青少年義勇軍(1) 小林正弘/戦争・原爆・平和と子どもたち―漫画家・中沢啓治氏に聞く 関き手 栗野美紀子・滝尾紀子 他

三八五号(一九八五年八月) 本体五〇〇円+税(在庫3冊)

特集 敗戦四〇年―語りつぐそれぞれの戦後史

戦争のおわらせ方と戦後史の課題 荒井信一/戦時下の教育体験を問う―戦後の私のあゆみ 板倉三重/女の生き方と戦争 平井和子/実践(高)ヒロシマの父母の歴史と私たち 沢野重男 他/実践(中)中国帰国孤児二世との交流 佐久間治夫/実践(小)主権者に育てる戦後史学習 山近穎/安保はいらない 基地を市民に 小倉充・金子真

五〇八号(一九九三年一〇月) 本体五八三元+税(在庫3冊)

特集 戦争と青春―学徒出陣五〇年

日本の教育と「学徒出陣」 松島榮一/戦列の末端に加わって―学徒出陣記 蛭川寿恵/ゲートルもまかず銃も持たず 川寄兼孝/瑣末なことの意味―戦没学生の遺言を読む 平野英雄/少年は馬のいななきを忘れない―中学生二年の勤労動員体験記 根岸泉/「土科連」の記―一七歳の体験 東幸一郎/女子勤労挺身隊研究の現状と課題 滝沢民夫

五四二号(一九九五年十二月増刊)本体八九三元+税(在庫8冊)

特集 戦後五〇年と地域の掘りおこし

《戦中・戦後の掘りおこし》赤松隊「陣中日記」 石井雍大/遺骨の黙示録―戦後五〇年目の沖繩から問う 真栄平房昭/科学者の解明した習志野毒ガス学校 川鍋光弘 他
《掘りおこしから授業づくりへ》(小)母の沖繩戦を絵本『つるちゃん』で 金城明美/(小4)門司の港から戦争に行った馬たち 中川研治/(小6)調べ学習と地域の資料でさぐったアジア太平洋戦争 布施敏英 他
《各地の戦争展・平和記念館づくり》水戸市における戦争展と平和記念館づくり 高橋裕文/福島での平和のための戦争展 沢光夫 他

六八七号(二〇〇五年七月増刊) 本体九〇五円+税(在庫12冊)

特集 子どもと学びたいアジア太平洋戦争

《座談会》子どもと戦争学習をどう進めるのか 村松邦崇・本庄豊・滝沢正・渡辺賢二(司会)

《第一部 絵本・アニメ・映画で学ぶ戦争と平和》

実践(小2)ぞうれつしやよはしれ!今こそ 北嶋佳寿子 他
《第二部 戦争体験・戦争遺跡に学ぶ戦争と平和》

戦争遺跡から地域に生きる人びとの姿を 愛沢伸雄/『アジアの歴史教科書から学ぶ日本の侵略戦争 齋藤一晴 他

《第三部 掘りおこしと研究の成果を授業に》
人ほどのようにして兵士になったのか 一ノ瀬俊也 他